



「可能性を育てる 伸びしろ予算」に基づく  
【エリアプラットフォーム構築、未来ビジョン策定】

# これまでの検討状況

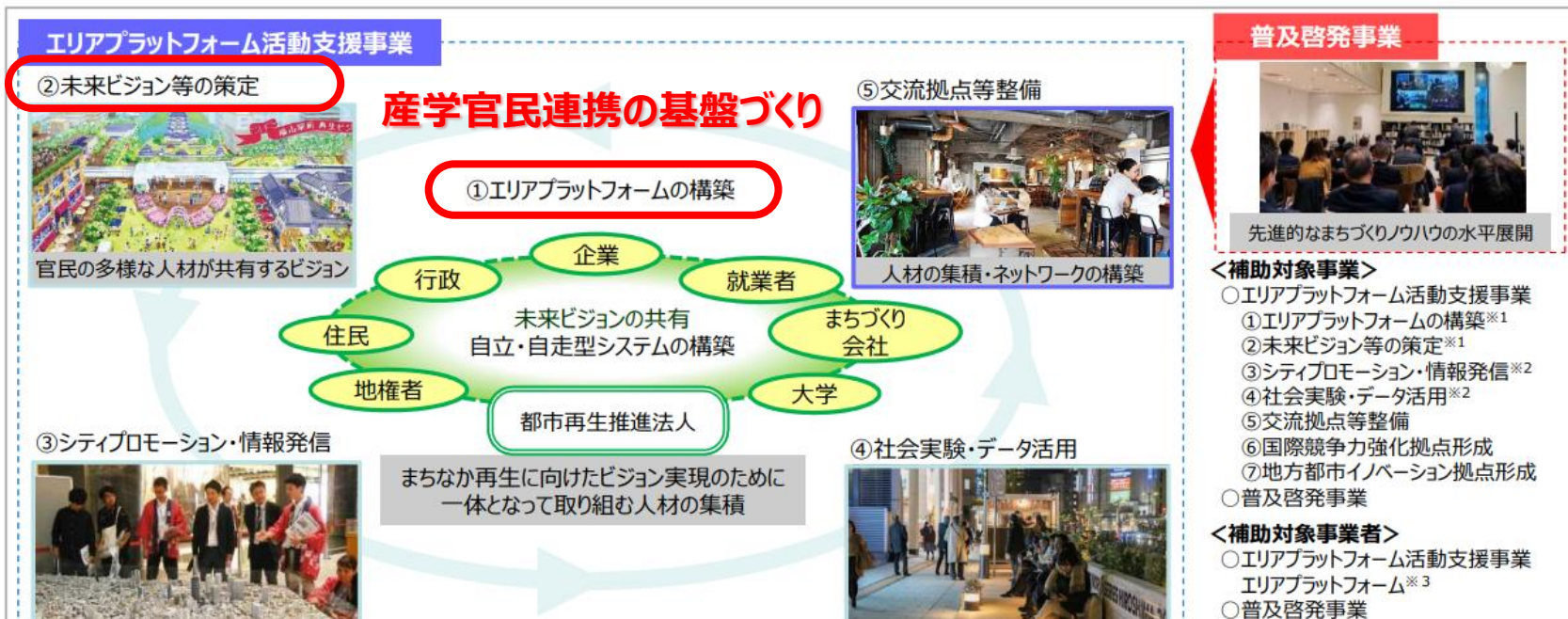
令和5年5月 加茂市

## 官民連携まちなか再生推進事業

令和4年度当初予算 3.4億円  
令和4年度補正予算 2.0億円

官民の様々な人材が集積する**エリアプラットフォームの構築**やエリアの将来像を明確にした**未来ビジョンの策定**、ビジョンを実現するための**自立・自走型システムの構築**に向けた取組を総合的に支援し、多様な人材の集積や投資を惹きつける都市の魅力・国際競争力の強化を図る。

### 未来ビジョン策定とビジョン実現のための自立・自走型システムの構築への支援



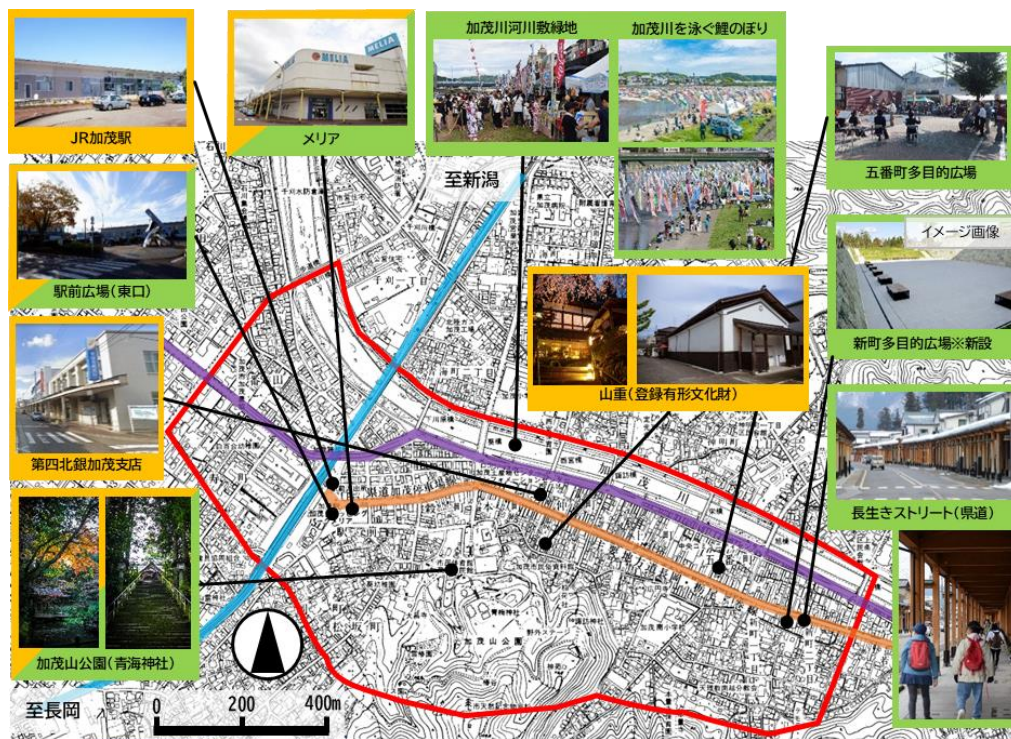
- R4.11に事前会議を立ち上げ、国交省の「**官民連携まちなか再生推進事業**」に応募するとともに、**R5年度当初予算(案)の拡充・重点事項**に予算計上
- R5.4.3付にて**エリアプラットフォーム活動支援事業**の補助採択が決定

# 想定エリアと現状分析(概要)



## 加茂川と加茂山公園を含む、JR加茂駅から東に約1kmに渡る商店街を中心としたエリアを想定

※西側の田園地域と東側の中山間地域を結ぶ中心に位置する「活きた中心市街地」



凡例: 公共空間 民間施設 未来ビジョン対象(かつ滞在快適性等向上区域として検討中の)エリア

商店街通り(長生きストリート) JR信越本線 西側地区からの車の導

強み	弱み
<ul style="list-style-type: none"> <li>コンパクトでウォーカブルな環境の素地</li> <li>人口比における駅利用者の多さ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヒトの滞留や回遊が生まれにくく、賑わい創出や消費活動に結びつかない</li> <li>観光ピーク人口を活かす環境が未構築</li> </ul>

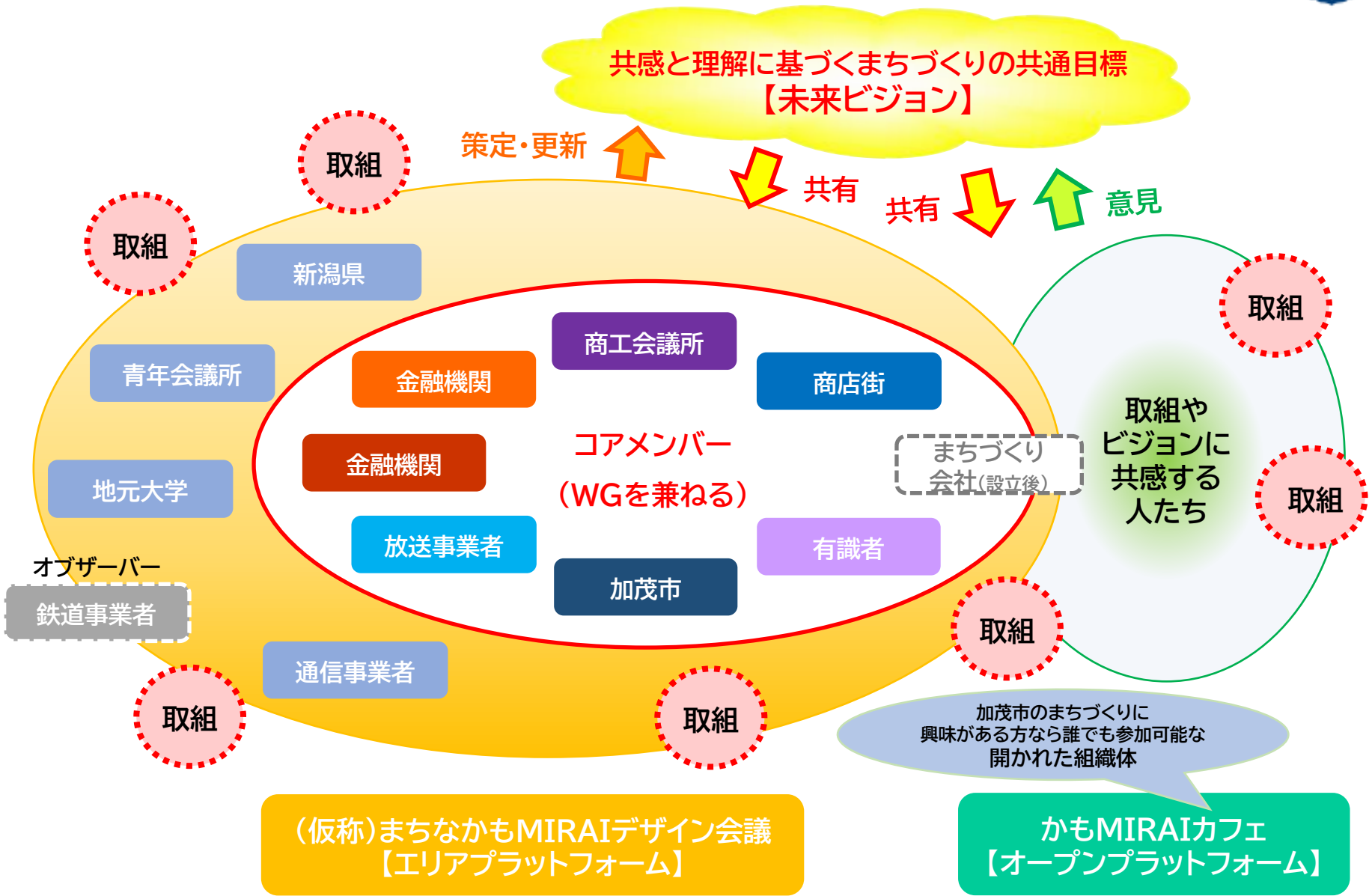
- 周辺エリアからのアクセス性の担保
- エリア内における回遊性を向上
- 滞在利便性の向上と地域住民のQOL向上を両立



**R5年度は行政が事務局機能を担いながら、エリアプラットフォームの構築、未来ビジョンの検討に取り組み、R6年度以降に構成メンバーを含めた多様な主体が事業を進めるための土台づくりを行う。**

項目	定義	R5年度	R6年度	R7年度
エリアプラットフォーム	方向性を合議する「場」  (行政の関わり)	協議会で立上げ準備 (運営・規則制定など)	総会 まちづくり事業を合議・承認 ビジョンに基づき方向性をコントロール	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>協議会事務局</li> <li>財源確保支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いち構成員として財源確保等手続き支援</li> <li>事務局継続 or まちづくり会社他へ移管</li> </ul>	
未来ビジョン	市民みなが共有する「目標」  (行政の関わり)	エリプラ傘下のWGで協議 (コンセプト⇒具体化)	発表 到達度・実情に即した定期改訂	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>WG事務局</li> <li>財源確保支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期モニタリング/改訂を主導</li> <li>市の各種計画、政策へビジョン反映</li> </ul>	
(民間の) まちづくり会社他	エリプラの「一員」 かつ「事業主体」  (行政の関わり)	民間主導での法人 立上げ検討	法人化 エリアプラットフォームへの参画 ビジョンに基づく事業の発意・実行	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>設立支援/連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市再生推進法人へ認定し権限強化</li> <li>事業への財源確保や許認可等手続き支援</li> </ul>	

# エリアプラットフォーム構成(案)





## 4回の会議で現状分析や方向性等R5年度以降の活動のあり方を協議

日程	第1回 (R4.11/22)	第2回 (12/5)	第3回 (12/22)	第4回 (R5.1/17)
検討内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 現状分析</li> <li>● 対象エリア</li> <li>● 2-4回の日程</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 対象エリア課題と将来像(未来ビジョン)</li> <li>● 未来ビジョンに向けた施策概要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 施策詳細</li> <li>● 未来ビジョン検討体制(エリアプラットフォーム)</li> <li>● R5スケジュール、R6以降事業予定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 協議内容のとりまとめ</li> <li>● 応募書類最終化</li> </ul>

交通再編によるアクセス性の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>● JR加茂駅及び駅前広場の再整備による都市交流機能の強化を目指す</li> <li>● 当該エリアに適した交通手段とまち歩きを組み合わせることで回遊性と滞在性の向上を図る</li> </ul>
既存ストックを活用した滞在性・回遊性の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 空き家・空き店舗を有効活用した宿泊施設等により滞在性の向上と消費活動の促進を図る</li> <li>● 空き地を活用したイベントや週末駐車場の設置等により利便性の向上と賑わいの創出を図る</li> </ul>
賑わいを生むまちなかの拠点づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域のつながりや賑わいを再生する多世代交流の場として、地域拠点の整備を図る</li> <li>● まち全体の情報の集積・発信を担うまちのシンボルとしての「ショーケース」化を推進する</li> </ul>
最高に幸せな日常を感じるまちのブランディング	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 既存アセットを磨き上げ、加茂に暮らす人々が日々を生き生きと楽しむ姿を日常的なコンテンツとしてブランディングし、市の内外に向けて発信することで、各種(関係、交流、移住、定住)人口の増加を図る</li> </ul>